

再稼働された今年こそ
みんなで集まりましょう！
9・20 なくそテ原発柏崎大集会

◎屋内集会

☆講演：大島堅一さん 
龍谷大学教授。原子力市民委員会座長。
(ゼロネット13周年のつどいで講演好評)

☆報告：中山均さん
(新潟市議会議員、県民ネットワーク)

◎屋外マルシェも開催

～美味しいもの、楽しい音楽、素敵な品々がお待ちしています～

◎集会後パレードで市民にアピール！

- *長岡から貸し切りバスが出ます
- *同封の案内チラシをご覧ください、お誘い合わせてぜひご参加を！

地震大国日本に
原発は危険過ぎます

—震度7の熊本地震が示すもの—

◆「同じような揺れは、日本のどこでも起きる可能性がある」と、気象庁。

◆「長岡平野西縁断層帯は、熊本で地震を引き起こした日奈久断層帯と類似する活断層で、M7以上の地震が起き得る」と、新潟大学 卜部教授。

大きな地震が起きる度に、日本が地震大国であることを思い知らされます。熊本の被害は甚大ですが、近くに原発がなかったことは不幸中の幸いでした。
今回の熊本地震は、10年前の地震で割れ残っていた領域が破壊した可能性が高いと言われています。「割れ残り」と聞き、二年前の能登半島地震で割れ残ったとき

☆原発のない安心安全な社会を
子どもたちに手渡すために☆

シンポジウム「持続可能な地域社会づくり」
◎8月22日(土)午後1時半、中央図書館
「脱原発型社会を目指して」佐々木寛さん講演
◇ご参加ください。(同封の案内チラシ参照)

猛暑の影響でヨーロッパでは各国で原発稼働を制限。河川の水位低下による冷却水取水制限のため。6号機でも今後海水温が上昇すれば一時停止の可能性もあると東電。再エネへの転換を

稼働すればたまり続ける核のゴミ。6号機でも88%に。一方、再処理工場の完成目途立たず。

柏崎6号機は11月で同型では初の30年を迎える老朽原発。申請時期や書類の大量の誤り、続く部品の不具合などに規制委は厳正な審査を！

県技術委員会が一年間開かれていないけど、耐震評価、テロ対策施設未完成、他人IDカード使用などの課題について話し合ってほしい。

れる佐渡沖の断層の存在が懸念されます。
また、今、警戒を要する活断層の一つが柏崎刈羽原発周辺にも広がる長岡平野西縁断層帯だと、卜部教授は語り、巨大地震の恐れがあるから、備えをと警告しています。
日本は、四つのプレートの影響を受け、各地に活断層を抱える「地震大国」です。
専門家は「活断層があること自体、(地震の)リスクがある」と言います。
それは、「原発があること自体、(過酷事故の)リスクがある」と言い換えることもできるということではないでしょうか。



9月のアオーレ前宣伝行動は 9月11日(金) 16時～16時30分 ご参加を！

原発ゼロ長岡市民ネットニュース
第172号 2026年8月17日発行

連絡先 広井洋子 長岡市寿2-5-15
電話・FAX 0258-24-2870

ホームページ

